



「自ら進んで」を合言葉に

校長 藤原邦彦



4月号
(第333号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部

希望を胸に新たな一步を踏み出しました

私が毎年発表を楽しみにしている「東洋大学現代学生百人一首コンクール」の入選作品（同一年度ではあります）の一部を、中1から高3まで勝手に選んで挙げてみました。この六年間は、「思春期」あるいは「反抗期」、さらには「第二の誕生期」ともよばれています。いずれにしても、子供から大人へと成長をはかる、人生でもっと大切な「自立」の時期であることに間違いはありません。

入選作品をこのように並べてみると、夢や希望を胸にしつつも、次々に湧き出る不安や悩み、壁に突き当たっては自分を見つめ直し、他者に思いを馳せ、年を重ねることに心の成長を遂げていく姿が浮かび上がります。おそらく皆さんも共感できるのではないかでしょうか。

新しい年度の始まりにあたって、そして思春期真只中にある生徒の皆さんに私は「自ら進んで」を合言葉にします。いやなこと、辛いこと、面倒なことは一杯あるけど、それが自分の成長のためになることだと思うなら、「自ら進んで」努力しようよ、と。さらに、特にしてほしいと願ったことは2つ。「勉強」と「礼儀、マナー、ルールの尊重」でした。

今年77年目を迎えた武庫女の校風が皆さんの力でますます高まっていく一年にしていきましょう。

ところで皆さん。今年このコンクールに応募してみませんか。

4月2日（土）、満開の桜が迎える中、中学1年生213名、高校1年生334名の入学式が中央キャンパスの公江記念講堂で行われました。

入学式で藤原邦彦校長先生は「人生はかけ算だ。

どんなにチャンスがあつても、君が『ゼロ』なら意味がない。」という言葉があります。恵まれた環境が用意されても、チャンスが巡って来ても、あなたにそれを活かす気持ちがなければ、答えはゼロ。何の進歩もありません。目標を持つて頑張ろうという気持ちと努力が大きいほど、あなたの人生はどんどん豊かになります。あなた次第ですよ」と述べられ新入生を励ました。

在校生代表として中学入学式では川井彩さん（中

3）が、高校入学式では田近優絵さん（高3）が先輩として「私たちも上級生として、皆さんをしっかりと支えていきたいと思います」とそれぞれ力強い言葉を贈り、新入生達を歓迎しました。

3月25日（金）が、高校入学式では田近優絵さん（高3）が先輩として「私たちも上級生として、皆さんをしっかりと支えていきたいと思います」とそれぞれ力強い言葉を贈り、新入生達を歓迎しました。

3月25日（金）から愛媛県で行われた「第61回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会」に出場しました。結果はベスト16という私たちにとっては納得のいかない結果に終わってしまいましたが、この大会で得たものはたくさんありました。5月28日（土）から始まる兵庫県高校総体ではチーム全員の目標である全国優勝に向けて夢かなうまで挑戦し続けます。応援よろしくお願ひいたします。

花榮りな（高3）



ソフトボール部

3月24日（木）に行われた「第39回全国高等学校ハンドボール選抜大会」に初出場しました。今まで全国大会に出場することを目標としていましたが、出場が決まり初戦を突破したいという気持ちが部員全員に広がりました。けれどもいざ全国という舞台では、いつも通りのプレーが出来なくなり自分達の小ささがわかりました。この経験をいかし、これからは新しいことへの挑戦を目標に努力を惜しまず全力で取り組みたいと思います。

山本深由奈（高3）



平成28年度 附属中学・高校 学級担任 副担任

	高3	高2	高1	○は副担任
主任	秋山	下箱石	宮下	
1 IA (IS) 菅野	IA (IS) 山中	IO 高井		須磨
2 IA 多方	IA 北村祐	I 鈴木良		I 内本
3 IA 玉置	IA 湯田	I 杉谷		I 宅見
4 IE 谷上	IE 鈴木進	I 萩生田		I 夏山
5 IB○ 折田	IB 志田	I 長谷川		I 安野
6 IB 古川	IB 橋本	I 中原繁		I 奥
7 SE 中原知	SE○ 廣瀬	SE 篠原		SE 大井手
8 SE 田村	SE 渡邊	SE 金子		SS 竹上
9 SS 瀧川	SS 山内	SS 扶川		SS○ 辻元
10 SS 正法院	SS 福田幸	SS 白井		SS 北山
副担任	岡森安安	曾我井内原	稲葉大坂本正	下池平 Reynolds
	Wedge	Eberly	Pockat	大河西西
				倉原尾田 Thorpe

柔道部

3月19日（土）に日本武道館で行われた「全国高等学校選抜選手権大会」に出場しました。先生からは「優勝じゃないと意味がない」と言われていたので優勝を目指して挑みましたが、結果は第3位でした。これからは、全国大会優勝、そして4年後の東京オリンピック出場を目指して頑張っていきたいと思います。

山本奈々瀬（高3）



選抜高校野球に関することができるという伝統を、後輩達にもぜひ経験して欲しいと心の底から思いました」と嬉しそうに話してくれました。

甲子園での演奏を終え吹奏楽も野球と同じで一人ではできない。仲間がいるから、演奏を創りあげることができます」ということを学ぶことができました。

甲子園での演奏を終え吹奏楽も野球と同じで一人ではできない。仲間がいるから、演奏を創りあげることができます」ということを学ぶことができました。

甲子園での演奏を終え吹奏楽も野球と同じで一人ではできない。仲間がいるから、演奏を創りあげることができます」ということを学ぶことができました。

甲子園での演奏を終え吹奏楽も野球と同じで一人ではできない。仲間がいるから、演奏を創りあげることができます」ということを学ぶことができました。

任ある行動をとり、自立した高校生活を送ることを、ここにお約束します」とそれぞれ力強く誓いの言葉を述べました。

新入生達は希望を持つて新たな学校生活の一歩を踏み出しました。

センバツ高校野球全国大会に参加！

第88回選抜高校野球の開閉会式にマーチングバンドとオーケストラ部が参加しました。開会式の一部のプラカードは書道部の生徒が書いたものでした。



